

2026年7月提供開始

麹菌破壊株 ライブラリ



野田産業科学研究所と東北大学大学院農学研究科発酵微生物学寄附講座によって作製された、転写制御関連因子、プロテインキナーゼ(PK)、プロテインホスファターゼ(PP)、ユビキチンリガーゼ(UL)の各遺伝子(以下「制御系遺伝子」)の破壊株のライブラリを提供しています。

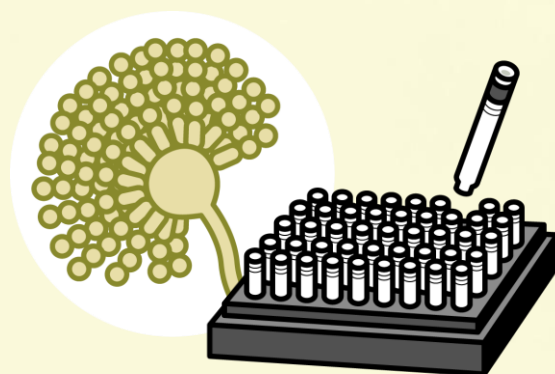
麹菌を用いた食品、酵素、化学品等のバイオものづくり研究開発にぜひご活用ください。

特 徴

制御系遺伝子は、細胞の中で「どの遺伝子を、いつ、どこで、どの程度働かせるか」をコントロールする司令塔の役割をもつ遺伝子です。そのため、制御系遺伝子破壊株ライブラリを用いた解析では、通常のUV照射などの変異株解析と比べて、表現型に影響を及ぼす遺伝子群を効率的に絞り込むことができます。

使用するメリット

- 生産効率向上や物質生産に向けた遺伝子の探索が進めやすい
- ロイヤリティなしで産業利用可能
- 利用により得られた成果についてご利用者様単独での特許出願が可能



研究
開発



手数料(税込)

項目	手数料額
麹菌破壊株ライブラリ -転写制御関連因子-	385,000円／セット
麹菌破壊株ライブラリ -PK/PP/UL-	147,290円／セット
送料	着払い



入手方法

お申し込み方法は、右の二次元コードにリンクしているwebページをご覧ください。
電話でのご依頼は承っておりません。また、事前に見積書が必要な場合は、E-mailでご連絡下さい。



麹菌破壊株
ライブラリの提供の
ウェブページ

お支払いについて

- 手数料は前納となります。
- お申し込みの手続きが完了後、弊機構から請求書を発行しますので、手数料をお振り込みください。
- 支払い方法は銀行振り込みのみです。振込手数料は依頼者様のご負担でお願いします。

発送・保管方法

各株を1.3 mLの凍結チューブに入れてお送りします。

入金を確認後、本ライブラリの発送予定日を調整します。冷凍便(着払い)で発送します。すぐにご利用されない場合は、到着後すみやかに凍結保管(-80℃推奨)していただくようお願いします。

利用上の注意点

ゲノム配列解析済みの *Aspergillus oryzae* RIB40株に由来する3種類の親株から作製されており、遺伝子型は以下のいずれかになります。破壊株作製の際に *Aspergillus sojae* 由来 Ku70 遺伝子 (*ku70*)、*Aspergillus nidulans* 由来 ATP スルフリラーゼ 遺伝子 (*sC*) または Bacteriophage P1 由来 locus of crossover (x) P1 (*loxP*) 配列を用いているため、いずれの株も遺伝子組換え体として取扱う必要があります。

<遺伝子型>

- ・ $\Delta ku70::ptrA$, Δ 対象遺伝子::*pyrG*
 - ・ $\Delta ligD::ptrA$, Δ 対象遺伝子::*sC*
 - ・ $\Delta ligD::loxP$, $\Delta pyrG$, Δ 対象遺伝子::*sC*
- 商業利用する際は、野田産業科学研究所と東北大学大学院農学研究科発酵微生物学寄附講座への事前通知が必要ですので、NBRCにご連絡ください。
 - 発明についての特許出願も可能ですが、ライブラリは一般に公開・分譲している公知のものとなりますので、微生物そのものを発明とした特許は取得できません。



独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)
バイオテクノロジーセンター (NBRC)
生物資源利用促進課
〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8
[お問い合わせ](mailto:nbrc@nite.go.jp) nbrc@nite.go.jp



NBRCの
ウェブページ